

4月の星空まっふ

〔4月中旬、午後8時頃に見える星空〕

4月は出会いや旅立ちの季節だね。春の星空は、そんなみんなを優しく見守ってくれている。さあ、新年度初めの星空はどんな姿を見せてくれるかな？！

ぼっんぽっんと星が見えるけど、ホミリー、どこにどんな星や星座があるか分かんない！

春の星空めぐり

ここから始めよう!!

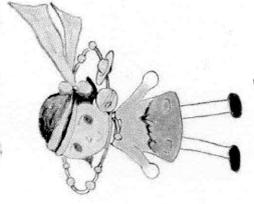
夜空のほぼ真上に「しし座」がある。星がまると並んでいる辺りがライオン頭の、その下にある星(1等星レグルス)が心臓に当たる。この星の並びは、「ししの大鎌」と呼ばれている。マーカーを裏返しにしたような形にも見えるね。

次に北の空を見よう。「ひしやく」のような形に星が並び「北斗七星」がある。

「おおぐま座」の腰からしっぽに当たる星たちだ。そのしっぽから続く「春の大曲線」をたどって行くと、アルクトゥールス、スピカと言ひ明るい星にぶつかる。「うしかい座」と「おとめ座」を見つめる目印の星(どちらも1等星)だ。そして、そのアルクトゥールスとスピカに「し座」のしっぽの星デネボラ(2等星)を加えて線で結ぶと、これが「春の大三角」。大きな2等辺三角形ができあがるんだよ。

N北

わたし、「ホミリー」



こぐま座

北極星



カシオペア座

ぼく、「星ぼう」

宇宙船地球号の仲間たち!

生命の星「地球」の兄弟惑星たちは、どんな姿をしているだろう？今回は、人気の3惑星を、チョッピリ覗いて見よう。

◎ 火星(第4惑星)

とても薄い二酸化炭素を主とした大気があり、赤い砂漠状の大地が広がる。今人類が目指す宇宙フロンティアの惑星だ。

◎ 木星(第5惑星)

太陽系最大の惑星で約10時間間で自転。縞模様と大赤斑が特徴のガスの惑星。

◎ 土星(第6惑星)

立派なリングを持つガスの惑星で人気抜群。今、5月にかけて「環の消失」と言う天文現象が起きている。

東西の星空に注目!!

春、夏、冬の「大三角」は、星座を見つめる目印の一つ。星座を作る星並びとはチョッと違うけれど、どれもみな、その季節の星空の人気スポットだ。今頃の空には、東の空に「春の大三角」と「春のダイヤモンド(四角形)」、そして西の空には「冬のダイヤモンド(六角形)」が見えている。冬と春の星空が、名物の星並びを競い合っている。冬と春の星空をじっくり見よう!

【星空まっふの見方】

南の星空を見上げる時は「南」を下に、北を見る時はまっぶをさかさまにして「北」を、同様に東の空は「東」、西の空は「西」を下にして見上げてね!

- ◎ 1等星以上
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下

南S

【黄道】

天空の星座のあいだを移動する太陽の見かけ上の通り道

